

「福島の子ども保養プロジェクト」シンポジウム開催のご案内

(1) 開催趣旨

2011 年 12 月より開始した「福島の子ども保養プロジェクト」（愛称：コヨット！）¹では、毎週末に未就学児と保護者を対象にした「週末保養企画」や、長期休暇期間に小学生を対象とした企画などの取り組みをすすめてきました。

週末保養企画には 2011 年 12 月～2012 年 8 月 30 日までに 51 回開催し、のべ 2299 名が参加しています。

このたび、プロジェクト開始から約半年が経過し、保養企画の成果や課題が見えてきたところです。そこで、シンポジウムを開催し、コヨット！のこれまでの取り組みを振り返り、福島の子どもおよび子育て世代の現状について共有し、これから必要とされる支援のあり方について考えます。

(2) 開催日・会場

- 1) 開催日：2012 年 9 月 21 日（金）13 時～17 時 30 分
- 2) 会場：「コラッセふくしま」3 階企画展示室

(3) 主催・参加対象・開催規模

- 1) 主催：日本生活協同組合連合会、福島県生活協同組合連合会
共催：福島大学災害復興研究所
後援：福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
- 2) 参加対象：生協の組合員と役職員、コヨット！に関心のある方
- 3) 開催規模：100 名

(4) 参加費

シンポジウム 資料代として 1000 円

(5) スケジュールと内容

- 1) 報告 13 時～15 時
 - ①「コヨット！の取り組みと今後の課題について」コヨット！代表 西元幸子さん（福島医療生協副理事長）
 - ②「全国で展開する「保養」の取り組みと社会的意義」西崎伸子（福島大学行政政策学類准教授）

＊本発表内において、週末保養参加者に対して半年間実施したアンケート調査の集計結果を報告します。
- 2) 休憩 10 分
- 3) 15 時 10 分～16 時 10 分 支援生協の活動報告
受入れ企画などでコヨット！を支援している生協や団体よりご報告いただきます。

¹ 「福島の子ども保養プロジェクト」とは、福島第一原発事故の被災地域の子どもたちに、低線量地域で伸び伸びと遊んでもらう保養企画として、2011 年 12 月にスタートとしました（主催：福島県生協連、福島大学災害復興研究所、福島県ユニセフ協会）。活動のための資金は、全国の生協が取り組んでいる応援募金、日本ユニセフ協会、県外企画受入れ生協などが支えています。

4) 休憩 10 分

5) 分散会 16 時 20 分～17 時 30 分

小グループに分かれて交流、意見交換をおこないます。

シンポジウム開催あたり、報道関係者各位におかれましては、取材・報道をご検討いただけますよう、よろしくお願いいたします。なお、取材・報道いただける場合は、下記までご一報いただきますよう、よろしくお願いいたします。

福島大学行政政策学類・福島大学災害復興研究所

西崎伸子

＜本件に関するお問い合わせ＞

日本生協連 組合員活動部 担当：久保、上田、木戸

T E L : 03-5778-8124 M A I L : kumikatsu@jccu.coop